

### 『花の歌』

カルメンを逃がした罪を問われ、ホセは1ヶ月の倉庫入りをしていました。ようやく釈放され、彼はカルメンに会う為にパステアの酒場へやって来ます。大喜びのカルメンは、さっそくホセの前で踊りを披露しますが、帰営ラッパを聞いてホセが帰ろうとするので腹を立て、別れを告げます。ホセは懐かしな花を出し、歌い始めます。「あの日、お前の投げた花を俺は大事に持ち、お前を思い続けてきた...この命に賭けて、カルメン、お前を愛するのだ！」このオペラの中で、ホセの唯一のアリアであり、そして一世一代の愛の告白なのですが、カルメンには通じません。可哀想なホセ！

### 『カルタの歌』

なぜ「カルタの歌」なんていうタイトルなのでしょう？でも、伝統的にこの邦題が付けられています。ようするに「トランプ占い」の歌です。この歌の中でカルメンは、自分がホセに殺されるであろう運命を知ります。

### 『もう恐れはしない』

カルメンにたぶらかされて脱走兵となり、さらに密輸団の一味に成り果てたホセを取り返そうと、カルメンとの対決も辞さない覚悟で彼の許婚者ミカエラが深い山の中へ入ってきました。時刻は真夜中。「もう恐れはしない...そのつもりだったけど、やはり恐ろしいわ...神様、どうか私を守ってください！」設定によれば、ミカエラは17才の女の子です。さぞ、心細いでしょうね。

### 『水売りの歌』

4幕冒頭、闘牛場前の物売りたちの合唱です。「さあ、たったの2クワルトだよ！扇子はいかが？ オレンジは？ さあ、その奥さん旦那さん、買っておくれ！」

### 『来たぞ、来たぞ！』

次々と現れる闘牛士たちを迎えて狂騒する市民たち。

第303回 府中グリーンプラザフロアコンサート

GEORGE BIZET

# CARMEN

ジョルジュ・ビゼー作曲「カルメン」より



カルメン	熊坂 千恵
ホセ	真弓 智也
エスカミーリョ	高尾 将嘉
ミカエラ	兒玉 安代
フラスキータ	山田有希子
メルセデス	安藤 絵理
合唱	アンサンブル・バッカナーレ合唱団
ピアノ	坂本知加子
指揮・演出	升水 弘之

## 2007年1月13日(土)

開演 / 13:30 入場無料

会場 / 府中グリーンプラザ第1音楽練習室

満席の場合は立ち見となります。あらかじめご了承ください。

主催 府中文化振興財団